

## 講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	2年生		
講師名	園田 翔太郎	講師 プロフィール	札幌ヘルエック美容専門学校通信課程を卒業し美容師免許を取得。在学中よりサロンで勤務し卒業後も美容師として経験を積む。その後、美容師・ヘアメイク・ブライダルの仕事も経験し幅広く活動しています。2018年より母校にて教育に携わっています。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
1年後の自分のなりたいビジョンを明確にし、目標に向かって自ら考え行動することで就職内定に繋げることができる。 社会人の仕組みやマナーを理解し、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力、対応力を身につける。 美容師国家試験合格に向けた知識・スキルを身につける。									
<b>【学習内容】</b>									
就職活動についてのマナーや具体的なビジョンをグループディスカッションを通して考え行動する。 社会人の仕組みやマナー、働くということを業界講話などからイメージし目的を理解し、自身の目標を組み立てるようにする。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
筆記用具・ノート・プリントなど（各単元ごとに担任が準備する）									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/27)	<b>【到達目標】</b> ・3Sの振り返りを行い、掲げた目標に対しての現状を再確認することができる ・目標の振り返りから今後のアクションプランを考え組み立てることができる				⑨ (11/22)	<b>【到達目標】</b> ・社会人として必要な基礎力を学び、自己の能力を伸ばし実践できるようになる ・国家試験筆記模試実施			
② (10/4)	<b>【到達目標】</b> ・社会人マナー、社会人基礎力について理解することができるようになる③				⑩ (11/29)	<b>【到達目標】</b> ・社会人に必要な時間管理について理解し時間を有効に使えるようになる ・国家試験筆記模試実施 (実技模試について再確認)			
③ (10/11)	<b>【到達目標】</b> ・社会人マナー、社会人基礎力について理解することができるようになる④				⑪ (12/6)	<b>【到達目標】</b> ・社会におけるお金の仕組みについて理解することができるようになる ・国家試験筆記模試実施			
④ (10/18)	<b>【到達目標】</b> ・国家試験に向けての流れと衛生項目について理解することができる ・国家試験筆記問題について慣れることができる				⑫ (12/13)	<b>【到達目標】</b> ・社会における人間関係について理解することができる ・国家試験筆記模試実施			
⑤ (10/25)	<b>【到達目標】</b> ・国家試験に向けての流れと衛生項目について理解することができる ・国家試験筆記問題について慣れることができる				⑬ (12/20)	<b>【到達目標】</b> ・これまでの振り返りを行い、冬休み・冬休み後の行動目標を明確にすることができる ・国家試験筆記模試実施			
⑥ (11/1)	<b>【到達目標】</b> ・国家試験実技課題に合わせた準備と今後の流れを理解できるようになる ・国家試験筆記問題に慣れる				⑭ (1/17)	<b>【到達目標】</b> ・2年間を振り返り、学校生活で身につけた力を卒業どのように活かすかイメージすることができる ・国家試験実技試験に向けてのイメージと心構えを持つことができるようになる。 ・国家試験筆記模試実施			
⑦ (11/8)	<b>【到達目標】</b> ・将来のビジョンを考え、卒業後の目標設定をつくり働くことのイメージができるようになる ※目標設定（卒業後ビジョン）				⑮ (1/24)	<b>【定期試験】</b> 60 4Sで身につけた知識の確認 ・社会人基礎力について理解しているか ・社会人としての心構えと、社会人としてどうあるべきかの考えをもつことができるか ・国家試験筆記模試実施			
⑧ (11/15)	<b>【到達目標】</b> ・国家試験模擬試験に向けた流れと準備について理解することができる				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	撮影テクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	fika/葛西ユークキ	講師 プロフィール	(株)カミtika 店長兼カラーリスト2019年からfikaをオープンと同時に店長に就任。ハイトーン系のカラーと特殊ヘアセットを得意とし、道内でもヘアセットやカラーリングのセミナー活動経験あり。道内外でのフォトコンテスト受賞歴多数あり。2018年度北海道ヘアドレッシングアワードフューチャースター部門 準グランプリ獲得						

### 【授業を通じての到達目標】

撮影の基礎知識と撮影のテクニックを学び、サロンスタイルのヘア写真のクオリティアップ、特殊ヘアセットスタイリング技術をマスターし、クリエイティブ作品の撮影およびコンテストに出展する

### 【学習内容】

作品撮影の基礎知識を学び実際にスマホやカメラを使用し撮影する。またワイヤーなどの特殊素材を使用したヘアセットスタイリング、アイロンワークなどの実習

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアセット道具、アイロン類ピン類ヘアゴム類、スマホ、ある人は一眼レフカメラ

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

業界のトレンドを学ぶ

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/25)	【到達目標】3 モデルのイメージをコントロールする 撮影	⑨ (11/27)	【到達目標】3 クリエイティブ撮影前半 特殊ヘアセットの作品撮影 アイモデル
② (10/2)	【到達目標】3 クリエイティブメイクを作る アートメイク	⑩ (12/4)	【到達目標】3 クリエイティブ撮影後半 特殊ヘアセットの作品撮影 アイモデル
③ (10/16)	【到達目標】3 メイクで作るクリエイティブ作品を撮影する アイモデル	⑪ (12/11)	【到達目標】3 クリエイション撮影の振り返り 異素材を使用したヘアセットを学ぶ
④ (10/23)	【到達目標】3 物が持つイメージを学ぶ 4象現を深く理解する	⑫ (1/15)	【到達目標】3 定期試験の撮影の準備 異素材を使用した作品 イメージ作成
⑤ (10/30)	【到達目標】3 サロンスタイル撮影前半 4象現に合わせたイメージ撮影	⑬ (1/22)	【到達目標】2 撮影準備 撮影に使用する異素材などの準備 撮影練習
⑥ (11/6)	【到達目標】3 サロンスタイル撮影後半 4象現に合わせたイメージ撮影	⑭ (1/29)	【到達目標】2 定期試験 異素材を使用した作品撮影前半 提出
⑦ (11/13)	【到達目標】3 ヘアセットの技術を広げる 逆毛技術 ポリュームスタイルを作る	⑮ (2/5)	【定期試験】60 定期試験 異素材を使用した作品撮影後半 提出
⑧ (11/20)	【到達目標】3 シルエットを作る ヘアシルエット ビッグスタイルを作る 撮影に向けたイメージ作成	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	美容実習オールウェーブ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	稲川千絵	講師 プロフィール	市内大手の美容室に勤務後、円山の個人店勤務をしながら平成16年から本学校で国家試験科目第二課題を専門に学生をサポートしています。						

【授業を通じての到達目標】

国家試験実技課題。オールウェーブ7段構成をバランス良く作り、全てのカールを正確に収めるようになる

【学習内容】

国家試験合格基準に時間内で合格できる技術力をつける

【使用教科書・教材・参考図書】

AW道具一式・タオル4～5枚・筆記用具・雑巾

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

毎週宿題あります

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/26) (9/29)	【到達目標】 右リフトカールに入る 右リフトカールの姿勢、手つきができるようになる 4・5・6段目の縦幅のバランスの復習	① (11/21) (12/1)	【到達目標】 額の強化（正しい目線、姿勢、コームの使い方） 確認作業 7段と縦1/3のバランス右、左フロントサイドの 正確なウェーブ幅が作れるようになる の良い額
② (10/3) (10/6)	【到達目標】 右リフトカールの強化 額～4、5、6段目横スライス取り、右リフトカールまでの 復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得できるようになる	② (11/28) (12/8)	【到達目標】 額の強化（正しい目線、姿勢、コームの使い方） 確認作業 7段と縦1/3のバランス右、左フロントサイドの 正確なウェーブ幅が作れるようになる の良い額
③ (10/10) (10/13)	【到達目標】 左リフトカールに入る 左リフトカールの姿勢、手つきができるようになる 4・5・6段目の縦幅のバランスの復習	③ (12/5) (12/15)	【到達目標】 額の強化（正しいウェーブ幅）7段と縦1/3のバランス 目線、コームの使い方、ピンの持ち方、広げ方の強化 正確な額に全てのカールを収められるようになる
④ (10/17) (10/20)	【到達目標】 左右リフトカールの復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得できるようになる	④ (12/12) (12/22)	【到達目標】 額の強化（正しいウェーブ幅）7段と縦1/3のバランス 目線、コームの使い方、ピンの持ち方、広げ方の強化 正確な額に全てのカールを収められるようになる
⑤ (10/24) (10/27)	【到達目標】 左右リフトカールの復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得できるようになる	⑤ (12/19) (1/12)	【到達目標】 タイムを23分計って作る。 7段、縦1/3のバランス強化し、 正確な額に全てのカールを入れるようになる
⑥ (10/31) (11/10)	【到達目標】 左右リフトカールの復習 正しい姿勢、目線、コームの持ち方を習得できるようになる	⑥ (1/16) (1/19)	【到達目標】 額の強化（正しいウェーブ幅）7段と縦1/3のバランス額 の強化（正しいウェーブ幅） 正確な額に全てのカールを収められるようになる
⑦ (11/7) (11/17)	【到達目標】 額の強化（正しい目線、姿勢、コームの使い方） バランスの良い額に右、左リフトカール、メイポールカール を入れる	⑦ (1/23) (1/26)	【定期試験】60 オールウェーブ7段構成23分 正しい額、（7段と縦1/3のバランスの良い額） 全てのカールをバランス良く収められるようになる
⑧ (11/14) (11/24)	【到達目標】 国家試験採点項目の確認 合格基準を理解できるようになる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】 国家試験合格に向けての技術習得、更に授業欠席・遅刻・忘れ物を無くし、			

## 講義シラバス

科目名	美容技術理論	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻			学年	2年生		
講師名	飯嶋美智江	講師 プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て、美容学校の教職に就き29年目を迎える。これまでの国家試験科目を含む実技授業及びコンテスト指導の経験を活かした内容の授業を心掛け、現在は美容技術理論を担当。						

### 【授業を通じての到達目標】

国家試験に向けた出題傾向と過去問対策を中心に、幅広い展開の授業で合格レベルの知識と応用力・判断力を身につける。

### 【学習内容】

専門的分野に広げた専門用語・技術や道具などの解説、受験対策として4択問題を中心に読解力の強化を図る。

### 【使用教科書・教材・参考図書】

美容技術理論①・②教科書、B5判ノート、筆記用具、  
A4サイズポケットファイル(30ポケット)

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

教科書の写真・図の理解を深める。ワークブック過去問対策(コピー使用)

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】 授業の意味を理解してもらう		【到達目標】 教科書①
① (9/27)	定期試験フィードバック<教科書①> 各自の弱点、理解できていない項目を自覚する。	⑨ (11/22)	ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <人体各部名称、作業姿勢、美容用具>
	【到達目標】 教科書②スタート		【到達目標】 教科書①
② (10/4)	エステティック <肌質のタイプ、基本手技、フェイシャルケア、パック>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑩ (11/29)	ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <シャンプー・ヘアカットング>
	【到達目標】		【到達目標】 教科書①
③ (10/11)	ネイル技術① <種類と爪の構造と機能・名称、カット形状、マニキュア技術の道具と手順>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑪ (12/6)	ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <ヘアセッティング、ヘアデザイン>
	【到達目標】		【到達目標】 教科書①
④ (10/18)	ネイル技術② <アーティフィシャルネイル技術の種類と道具、チップ・ジェル・リベアの違い>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑫ (12/13)	ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <パーマメントウェーブ、ヘアカラーリング>
	【到達目標】		【到達目標】 教科書②
⑤ (10/25)	メイクアップ① <理論、道具、スキンケア、ベースメイク>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑬ (12/20)	ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <エステティック、メイクアップ>
	【到達目標】		【到達目標】 教科書②
⑥ (11/1)	メイクアップ② <アイメイク、アイブロウ、リップ、ブラッシュオン、まつエク>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。 ※日本髪① 名称と種類	⑭ (1/17)	ワークブックより発展した解説を中心として、各項目ごとに重点的に応用力を身につける。 <ネイル技術、日本髪、着付け技術>
	【到達目標】		【定期試験】60点
⑦ (11/8)	日本髪② <装飾品・小物、技術手順>/着付け②<一般的要領、小物、たたみ方、和装花嫁>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑮ (1/24)	<定期試験> 4択問題を中心に行い、読解力と応用力を鍛えることを目的とする。
	【到達目標】 ※授業配信 保護者向け		【成績評価の方法と基準】
⑧ (11/15)	着付け① <礼装、着物のいろいろ、帯>理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。		●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

問題意識をもって授業への参加を心がけよう!!

## 講義シラバス

科目名	美容総合(カット&カラー サロンデザイン)	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60	時間
学科	美容師科			コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	2年生			
講師名	蓑島 竜二	講師 プロフィール	2007年zerohair入社、トップスタイリスト 社内技術指導担当、主にカットを指導しています ディーラー、メーカー、他サロンなどの外部講師も務める。コンテスト等にも積極的に参加し受賞歴多数							
【授業を通じての到達目標】										
サロンワークでのヘアスタイルをイメージし、デザインやカラーを考え作れるようになる										
【学習内容】										
カットからスタイリングまでの技術を用いてサロンスタイルのデザインかやカラーの似合わせを身につける										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
ウィッグスピロ102、カット ブロー スタイルング道具一式					時間内にできなかった技術の習得					
日時	授業計画				日時	授業計画				
① (9/25)	【到達目標】2 カット サロンスタイルに必要な考え方、ヘアスタイルを確認することができるようになる ウィッグ7				⑨ (11/27)	【到達目標】2 カット テーマと同じものをコピーカットできるようになる ウィッグ9				
② (10/2)	【到達目標】2 カット テーマと同じものをコピーカットできるようになる ウィッグ7				⑩ (12/4)	【到達目標】2 カット テーマと同じものをコピーカットできるようになる ウィッグ9				
③ (10/16)	【到達目標】オンライン・課題 2 カット テーマと同じものをコピーカットできるようになる ウィッグ7				⑪ (12/11)	【到達目標】2 カット テーマと同じものをコピーカットできるようになる ウィッグ9				
④ (10/23)	【到達目標】2 カット テーマと同じものをコピーカットできるようになる ウィッグ7				⑫ (12/18)	【到達目標】2 カラー ヘアスタイルに合わせてカラーを考え染められるようになる ウィッグ9				
⑤ (10/30)	【到達目標】2 カラー テーマと同じものをカラーで表現できるようになる ウィッグ7				⑬ (1/15)	【到達目標】2 カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ10				
⑥ (11/6)	【到達目標】2 カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ8				⑭ (1/22)	【到達目標】2 カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ10				
⑦ (11/13)	【到達目標】2 カラー イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる ウィッグ8				⑮ (1/29)	【定期試験】60 定期試験 時間内にカットの正確さ、スタイリングの綺麗さ、デザイン性があるか、テーマに沿ったヘアデザインを作る ウィッグ10				
⑧ (11/20)	【到達目標】14 中間テスト 習ったことを踏まえてデザインを考えカットスタイリングをする ウィッグ8				【成績評価の方法と基準】					
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点)</li> <li>E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</li> <li>●評価方法</li> <li>評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>					
【履修に当たっての心構え・留意点】										
遅刻、欠席、忘れ物がないことが望ましく万が一の場合は事前に授業内容を把握しておく										

## 講義シラバス

科目名	美容総合(ウェディングプロデュー	必修 選択の別		開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	60	時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生			
講師名	川崎 みゆき	講師 プロフィール	ウェディングプランナー歴15年以上のキャリアを持ち、海外での経験から欧米ウェディングの知識も豊富。約10年以上ほど前からブライダルの講師も務める。							
<b>【授業を通じての到達目標】</b>										
ブライダルの概要を理解し、幸せな花嫁を作り上げる要素を美容の観点だけでなく多方面から学ぶことで、幅広い角度のウェディングスタイルを学習する。またアソシエイトブライダルコーディネーター認定試験合格、およびプロとして必要なブライダルに関する知識を取得・理解する。										
<b>【学習内容】</b>										
ブライダルに関する基礎知識に加え、ブライダルの現場見学や、現場に携わっている方々をゲストに招き、「今」のブライダルを知る。また、ブライダルアイテムの制作体験などを通じてブライダルの世界観を学ぶ。										
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>						<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
ブライダルコーディネーター テキスト スタンダード						定期的な宿題、課題など				
日時	授業計画				日時	授業計画				
	【到達目標】					【到達目標】				
① (9/25)	ブライダルフラワーについて学ぶ。ブーケやヘアードから会場草食までウェディングに欠かせないお花のスタイル、演出を学ぶ				⑨ (11/27)	挙式・披露宴の演出について学ぶ。				
② (10/2)	＜体験授業＞フローリストをお迎えして、実際に手がけたお花の演出などのお話を聞く。また実際にフラワーアイテムの製作を通じてお花の扱い方を学ぶ。				⑩ (12/4)	＜体験授業＞結婚式の演出に多く使用されるキャンドルについて、業界の方をお迎えしてキャンドルを使った演出や効果などお話を伺う。				
③ (10/16)	①コーディネーター業務について学ぶ。接客やペーパーワーク、プランニング、プレゼンテーションなど基本的な業務について理解する。				⑪ (12/11)	手配業務について学ぶ。ペーパーアイテム、衣装着付け、演出などの手配時の注意点などを学ぶ。				
④ (10/23)	②コーディネーター業務について学ぶ。接客やペーパーワーク、プランニング、プレゼンテーションなど基本的な業務について理解する。				⑫ (12/18)	総復習と検定対策				
⑤ (10/30)	＜体験授業＞ウェディング小物製作。ウェルカムボードやロゼッタなどウェディングのシーンで使われるアイテムを製作。				⑬ (1/15)	検定対策				
⑥ (11/6)	課題対応授業				⑭ (1/22)	検定対策				
⑦ (11/13)	写真、司会、料理など結婚式に関する様々な演出に関して学ぶ。				⑮ (1/29)	【定期試験】60 定期試験				
⑧ (11/20)	＜体験授業＞カメラマンをお迎えして、お仕事のお話を伺う。写真撮影の立ち振る舞いや撮影時の注意事項、人気のロケーションなど現場の様子を知る。				<b>【成績評価の方法と基準】</b>					
						●小テスト40点/定期試験60点				
						●評価				
						A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点)				
						E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
						●評価方法				
						評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>										
* 会場やゲスト講師のスケジュール、都合によって日程や内容が変更することがあります										

## 講義シラバス

科目名	美容総合（サロンスタイル撮影）	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻			学年	2年生		
講師名	鈴木 佐々木 眞所	講師 プロフィール	ONTHE代表 プレイヤー兼オーナーとしてサロンワーク指名数、売上No.1賞の良いカットとスタイリングテクニックに定評があり作品撮影、クリエイション活動も精力的に行っている						

**【授業を通じての到達目標】**

プロの作品作りに触れ、美容を通し自分自身の趣味嗜好、世界観、得意技能を発見、拡大、成長を目的としそれぞれがテーマに沿ったクオリティの高い作品を完成させる

**【学習内容】**

プロの作品作りに触れ、美容を通し自分自身の趣味嗜好、世界観、得意技能を発見、拡大、成長を目的としそれぞれがテーマに沿ったクオリティの高い作品を完成させる

**【使用教科書・教材・参考図書】**

必要に応じ カット道具 スタイリング道具 スマートフォン

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

作品撮り イメージ作り

日時	授業計画	日時	授業計画
	<b>【到達目標】</b>		<b>【到達目標】</b>
① (9/25)	クリエイティブスタイルの撮影見学を通じ作品作りの基礎を知ることが出来るようになる	⑨ (11/27)	相モデルでクリエイティブフォト撮影をして作品にすることが出来るようになる
② (10/2)	背景や絵作りで印象の違いを作ることが出来るようになる	⑩ (12/4)	相モデルでクリエイティブフォト撮影をして作品にすることが出来るようになる
③ (10/16)	好きなスタイルで作品作りをし形にすることが出来るようになる	⑪ (12/11)	相モデルでクリエイティブフォト撮影をして作品にすることが出来るようになる
④ (10/23)	スタイリングしたウィッグを撮影し自身がなを形にしたいかを知ることが出来るようになる	⑫ (12/18)	相モデルでクリエイティブフォト撮影をして作品にすることが出来るようになる
⑤ (10/30)	クリエイティブウィッグコンテストに向けてニューウィッグから本番に向けてのイメージをしっかりと作るようになる	⑬ (1/15)	相モデルでクリエイティブフォト撮影をして作品にすることが出来るようになる
⑥ (11/6)	ウィッグコンテストに向けてニューウィッグから本番に向けたウィッグ作り	⑭ (1/22)	相モデルでクリエイティブフォト撮影をして作品にすることが出来るようになる
⑦ (11/13)	クリエイティブウィッグコンテスト	⑮ (1/29)	自身が最も気に入った作品を発表
⑧ (11/20)	<b>【到達目標】</b> クリエイティブスタイルの撮影見学を通じ作品作りの基礎を知ることが出来るようになる	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>			

## 講義シラバス

科目名	国家試験カット	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	中山里美	講師 プロフィール	札幌の美容学校を卒業後、関東の美容室でカラーリストとして勤務。その後、札幌にの美容室で経験を積んだのち、ベルエポックに勤務。も主に国家試験科目に携わる。学生時代はワインディングコンテストで受賞経験あり。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
国家試験の合格基準でレイヤーカットが完成出来ること。 衛生のルールを理解し、行動出来ること。									
<b>【学習内容】</b>									
国家試験の採点項目を理解し、各自の課題を自覚し、問題解決できる力を身につける。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
カット道具一式、国家試験用カットコーム、国家試験用ウィック、白衣、筆記用具、テキスト、絆創膏、ウェットティッシュ、汚物入れ、タオル、油性ペン					各自の弱点トレーニング				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/26)	【到達目標】 衛生に関わるルールの説明を理解してできるようになる。  3S定期試験の振り返りと今後の課題の確認。 国家試験カット時の衛生について学ぶ。				⑨ (11/21)	【到達目標】 第3の左右バランスを意識して国試タイム内でカットできるようになる。  第3ブロックの左右バランスの強化。 グループワーク動画チェック。			
② (10/3)	【到達目標】 全頭を27分でカットできるようになる。  ブロッキング～ガイドラインまでの工程が正確にできる。				⑩ (11/28)	【到達目標】 第2の左右バランスを意識して国試タイム内でカットできるようになる。  第2・第1ブロックの左右バランスの強化。 グループワーク動画チェック。			
③ (10/10)	【到達目標】 全頭を25分でカットできふようになる。  第3ブロックの作業姿勢・工程が正確に出来る。 グループワーク動画チェック。				⑪ (12/5)	【到達目標】 全頭を18分でカットできるようになる。  フロントサイド・フロントサイドの左右バランス・ヘムラインの強化。 グループワーク動画チェック。			
④ (10/17)	【到達目標】 全頭を23分でカットできるようになる。  第2・第1ブロックの作業姿勢・工程が正確に出来る。 グループワーク動画チェック。				⑫ (12/12)	【到達目標】 全頭を18分でカットできるようになる。  長さの計測の正確さと切り残しの原因を考える。 チェックカットの仕方説明、トレーニング。 冬休み明けのウィック使用台数の確認。			
⑤ (10/24)	【到達目標】 全頭を22分でカットできるようになる。  フロントガイド・フロントサイドの作業姿勢・工程が正確に出来る。 1分間の毛払いの説明・実施。				⑬ (12/13)	【到達目標】 全頭を20分(チェックカット込)でカットできるようになる。  時間内にチェックカットまで終わらせるトレーニング (17分でカット、3分でチェックカット)			
⑥ (10/31)	【到達目標】 全頭を21分でカットできるようになる。  国家試験の採点項目についての説明。 自分の作品でレイヤーのつながり、ヘムラインのつながり、左右バランスを確認する。				⑭ (1/16)	【到達目標】 全頭を20分(チェックカット込)でカットできるようになる。  時間内に合格レベルの作品を作る。 自己採点、質問、自己トレーニング。			
⑦ (11/7)	【到達目標】 衛生とカットの採点項目を理解できるようになる。  課題週間 試験センターのホームページで国家試験のカットの採点事項と衛生の基準を見てしっかり理解する。				⑮ (1/23)	【定期試験】60 全頭カット20分時間内完成。  国家試験の採点項目に準じて採点する。 レイヤーのつながりに段差がないか。 ヘムラインに段差がないか。 左右バランスは正確か。 長さは正しく計られているか。			
⑧ (11/14)	【到達目標】 全頭カットを20分以内に完成できるようになる。  模擬試験に向けてスピードアップ。 衛生について動き、準備物の確認。				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
授業出席、遅刻、忘れ物、身なりの自己管理。 国家試験に向けて準備していく。									



## 講義シラバス

科目名	美容実習（ワインディング）	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科			コース		学年	2年生		
講師名	北俣京子	講師 プロフィール	市内サロン就職 その後北海道美容専門学校勤務 数年前よりベルエポック美容専門学校講師として勤務						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
国家試験合格基準まで到達する									
<b>【学習内容】</b>									
基礎的技術と 衛生面の取り扱いの徹底									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
WD用具一式・プリント・筆記用具・名札									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/29)	<b>【到達目標】</b> 基本通り1本1本を正確に巻く 全頭 21分				⑨ (11/24)	<b>【到達目標】</b> 国家試験 衛生基準が守られている 個々の苦手部分を強化しレベルを上げる 全頭 19分			
② (10/6)	<b>【到達目標】</b> 姿勢を含め 動作を早くする 全頭 21分				(12/1)	<b>【到達目標】</b> 国家試験 衛生基準が守られている 個々の苦手部分を強化しレベルを上げる 全頭 19分			
③ (10/13)	<b>【到達目標】</b> オンベース オフベース 正確性を強化する 全頭 20分				⑩ (12/8)	<b>【到達目標】</b> 国家試験 衛生基準が守られている 個々の苦手部分を強化しレベルを上げる 全頭 19分			
④ (10/20)	<b>【到達目標】</b> 左右のシンメトリーの正確性強化する 全頭 20分				⑪ (12/15)	<b>【到達目標】</b> 国家試験 衛生基準が守られている 全体のバランス、左右のシンメトリー、ラウンド、面、ゴムの掛け方を正確にする 全頭 18分			
⑤ (10/27)	<b>【到達目標】</b> 全体のバランス、左右のシンメトリー、ラウンド、面、ゴムの掛け方を正確にする 全頭 20分				⑫ (1/12)	<b>【到達目標】</b> 国家試験 衛生基準が守られている 全体のバランス、左右のシンメトリー、ラウンド、面、ゴムの掛け方を正確にする 全頭 18分			
⑥ (11/2)	<b>【到達目標】</b> 国家試験 衛生 用具や持ち物について理解する 全頭 20分				⑬ (1/19)	<b>【到達目標】</b> 国家試験合格基準 全頭 18分			
⑦ (11/10)	<b>【到達目標】</b> 国家試験 衛生 用具や持ち物について理解する シンメトリー ラウンド 面 ゴムの掛け方が出来ている 全頭 20分				⑭ (1/26)	<b>【定期試験】</b> 50 衛生面 技術 国家試験合格基準 時間内完成 20分			
⑧ (11/17)	<b>【到達目標】</b> 国家試験 衛生 用具や持ち物について理解する シンメトリー ラウンド 面 ゴムの掛け方が出来ている 全頭 20分				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>					●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	香粧品化学	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	山下賢司	講師 プロフィール	理系の分野を専門として、受験生を対象に指導を行っている。 札幌ベルでは、物理・化学、香粧品化学を中心に美容師国家試験の筆記対策を担当。						

**【授業を通じての到達目標】**

実務の施術を行う上では、様々な香粧品が使用されている。また、私たちは日常生活でも様々な香粧品を使用している。これら香粧品は、化学と密接な関係があり、その性質や特徴を理解することが安全性の上でも重要であり、正しい知識を持つことが必要であると認識する。

**【学習内容】**

香粧品について学ぶ上で必要な「化学の基礎的な内容」を学習した後、香粧品についての概論、および、香粧品の成分となる様々な原材料について学ぶ。

**【使用教科書・教材・参考図書】**

香粧品化学教科書、問題集、プリント、内容によっては実験器具  
筆記用具、ノート（ルーズリーフも可）は必ず持ってくること。

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

宿題 or ノート提出があるかも…

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/27)	<b>【到達目標】</b> 石けんに代表される皮膚洗浄用香粧品は、美容とはあまり関連性はないと思うかもしれない。ただし、皮膚の健康を維持する上では重要なことであり、正しい知識をつける必要がある。	⑨ (11/22)	<b>【到達目標】</b> パーマ剤 その一 パーマの技術は酸化・還元反応を利用しており、これは、人体への影響が大きい化学反応である。 安全性の確保のために、しっかりとした知識と技術が必要であり、化学基礎で習った酸化・還元反応とパーマの原理を結びつけ、理解できるよ
② (10/4)	<b>【到達目標】</b> 化粧水、クリーム乳液などは、皮膚洗浄用香粧品と同様に皮膚の健康を維持する上で重要な香粧品である。 正しい知識を身につけ、各香粧品の成分や使用目的について理解する。	⑩ (11/29)	<b>【到達目標】</b> ヘアカラー製品 その一 カラー製品の種類と染毛メカニズムについて理解する。 特に酸化染毛剤や脱色剤は、パーマと同様、酸化・還元反応を利用したものである。安全性の確保のために、しっかりとした知識と技術が必要であり、化学基礎で習った酸化・還元反応と酸化染毛剤、脱色剤の原理を結びつ
③ (10/11)	<b>【到達目標】</b> 化粧水、クリーム乳液などは、皮膚洗浄用香粧品と同様に皮膚の健康を維持する上で重要な香粧品である。 正しい知識を身につけ、各香粧品の成分や使用目的について理解する。	⑪ (12/6)	<b>【到達目標】</b> ヘアカラー製品 その二 カラー製品の種類と染毛メカニズムについて理解する。 特に酸化染毛剤や脱色剤は、パーマと同様、酸化・還元反応を利用したものである。安全性の確保のために、しっかりとした知識と技術が必要であり、化学基礎で習った酸化・還元反応と酸化染毛剤、脱色剤の原理を結びつ
④ (10/18)	<b>【到達目標】</b> 現在では、ネイルやまつ毛エクステンションも行っている美容所にも増えてきている。特にまつエクは、美容師でなければ施術はできないとされており、安全性の確保のためにも技術とともに正しい知識が必要であることを理解する。	⑫ (12/13)	<b>【到達目標】</b> 脱毛の原因を知り、その種類ごとに配合される成分の種類と目的を知る。 育毛・養毛剤の種類と機能による分類を理解する。
⑤ (10/25)	<b>【到達目標】</b> シャンプー剤・リンス剤・スタイリング剤 その一 シャンプー、リンス剤やスタイリング剤は、美容師にとっては最も身近な香粧品ともいえる。これらに配合されている成分とその目的について学び、理解する。	⑬ (12/20)	<b>【到達目標】</b> 香料の種類と調合香料について学び、芳香製品についても理解する。
⑥ (11/1)	<b>【到達目標】</b> シャンプー剤・リンス剤・スタイリング剤 その二 シャンプー、リンス剤やスタイリング剤は、美容師にとっては最も身近な香粧品ともいえる。これらに配合されている成分とその目的について学び、理解する。	⑭ (1/17)	<b>【到達目標】</b> サンケア製品、美白用香粧品、制汗・防臭剤の配合成分と使用目的について理解する。 サンケア製品に関しては、紫外線とともに学習する。
⑦ (11/8)	<b>【到達目標】</b> 4S前半の復習 基礎香粧品、メイクアップ用香粧品、及び、シャンプー剤・スタイリング剤について、最低限の知識を持ち、理解ができるようになる。	⑮ (1/24)	<b>【定期試験】</b> 50 絶対評価（四択問題、50問の出題、1問1点の50点満点） 出題文章の内容を確実に読み取り、その正解が導けるようになる。 各自、後期への心構えを行う。
⑧ (11/15)	<b>【到達目標】</b> パーマ剤 その一 パーマの技術は酸化・還元反応を利用しており、これは、人体への影響が大きい化学反応である。 安全性の確保のために、しっかりとした知識と技術が必要であり、化学基礎で習った酸化・還元反応とパーマの原理を結びつけ、理解できるよ	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>			
高いレベルで学べることは、自ら言いたくはないかもしれませんが、授業内容にしっかりとついていくことが重要です。授業内容は、各自ノートにしっかりと書いて、提出してもらいます。			

## 講義シラバス

科目名	ブライダルヘアメイク	必修 選択の別	選択	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース	ブライダル専攻			学年	2年生		
講師名	渋谷 海	講師 プロフィール	美容室勤務後、ブライダルサロンにてコーディネーター、ヘアメイクを担当。その後フリーランスとしてブライダルを中心にテレビ局のヘアメイク、アイリストとして活動。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
様々な要望、コーディネートに合わせたお嫁さんのヘアメイクが出来るようになる。									
<b>【学習内容】</b>									
ヘアメイクの完成度を高める。お色直しまで一人で出来る様になる。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
ヘアメイク道具一式、筆記用具					事前準備、ヘアメイクを考える。				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/25)	【到達目標】 スタイリッシュ、かっこいいお嫁さんをつくれるようになる。				⑨ (11/27)	【到達目標】 カラーメイクを取り入れたヘアメイクが出来るようになる。			
② (10/2)	【到達目標】 ロケーションフォトを意識したヘアメイクが出来るようになる。				⑩ (12/4)	【到達目標】 つけまつ毛を使いブライダルメイクが出来るようになる。			
③ (10/16)	【到達目標】 お色直しを意識したヘアメイクが出来るようになる。(WD→CD)ベースセルフ				⑪ (12/11)	【到達目標】 ウィッグを使い日本髪風のスタイルをつくれるようになる。見本に真似てスタイルをつくれるようになる。			
④ (10/23)	【到達目標】 お色直しを意識したヘアメイクが出来るようになる。(WD→和装)ベースセルフ				⑫ (12/18)	【到達目標】 ドレス、会場にあわせてヘアメイクを提案する。			
⑤ (10/30)	【到達目標】 ヴィンテージ、お洒落なお嫁さんをつくれるようになる。				⑬ (1/15)	【到達目標】 3人1組でテーマ、ドレスを決め、ヘアメイクをする。撮影			
⑥ (11/6)	【到達目標】 参考画像を用意し、再現度を高める。(課題)				⑭ (1/22)	【到達目標】 3人1組でテーマ、ドレスを決め、ヘアメイクをする。撮影			
⑦ (11/13)	【到達目標】 お色直しのレパートリーを増やす。ロングからボブのやり方を学ぶ。				⑮ (1/29)	【定期試験】60 自分でテーマを決め時間内にヘアメイクをする。			
⑧ (11/20)	【到達目標】 お色直しを意識したヘアメイクが出来るようになる。(和→洋)				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									